

第 1 8 5 回 中小企業景況調査報告書

景況動向

2 0 2 5 年 7 月～ 9 月期 実 績

2 0 2 5 年 1 0 月～ 1 2 月期 見通し

2 0 2 5 年 1 0 月

岐 阜 県 商 工 会 連 合 会

中小企業景況調査

—— 2025 年 7 月～9 月 ——

はじめに

中小企業景況調査とは、最近のめまぐるしい経済環境の変化に即応するため、地域の経済動向等に関する諸事情を把握・分析し各商工会・企業へ情報を提供するとともに、経営対策の一助とするため、昭和 54 年度より四半期毎に実施しているものです。本報告書は、第 185 回調査結果（2025 年 7 月～9 月期）の概要です。原材料価格・仕入単価の上昇、消費者ニーズの変化への対応など今後の景況動向に引き続き注視していく必要があります。

1. 調査方法

商工会の経営指導員等による訪問面接調査

2. 調査対象時期

2025 年 7～9 月を対象とし、調査時点は 2025 年 9 月 1 日とした。

3. 調査対象商工会

2025 年度の調査対象商工会は、次のとおりとする。

岐南町・笠松町・柳津町・山県市・養老町・垂井町・関ヶ原町・
輪之内町・揖斐川町・大野町・七宗町・白川町・東白川町・萩原町・
高山北・白川村 以上 16 商工会

4. 調査対象企業及び内訳

本調査における調査対象企業は、地区内の中小企業（建設業及び製造業については従業員 300 人以下又は、資本金 3 億円以下、小売業については、それぞれ 50 人以下又は、5 千万円以下、サービス業については、それぞれ 100 人以下又は、5 千万円以下）とする。

但し、おおむね 80% は小規模企業（建設業及び製造業については従業員 20 人以下、小売・サービス業については 5 人以下の企業）とする。

(1) 対象地区・企業数

	岐 阜 県
対 象 地 区	16 商工会地区
対象企業数	240 企業
回答企業数	240 企業（回答率 100.0%）

(2) 産業別構成

	回答企業数	構成比（%）
製 造 業	48	20.0
建 設 業	32	13.3
小 売 業	64	26.7
サービス業	96	40.0
合 計	240	100.0

D I とは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各項目についての増加（上昇・好転・長期化）企業割合と減少（低下・悪化・短期化）企業割合の差を示すものです。

産業全体の業況 D I 値が 1.3 ポイント悪化

〔県下商工会の概要〕

◆ 産 業 全 体 ◆

産業全体（全業種）の業況 D I 値は、▲12.2 で前期（2025 年 4 月～6 月期）と比べ 1.3 ポイント悪化となった。

業種別の業況 D I 値は、製造業 3.6 ポイントの好転、建設業 3.2 ポイント、小売業 4.7 ポイントの悪化、サービス業 1.0 ポイントの上昇が見られた。

経営上の問題点は、全業種で「原材料価格や仕入単価の上昇」が引き続き一位となっており、「製品や消費者ニーズの変化」が続いている。

（１）今期の概要

① 売上額（完成工事高）

全業種の売上 D I 値は▲2.1 で前期比 1.7 ポイント上昇。

業種別では、製造業、サービス業で上昇。建設業、小売業で悪化となった。

② 採算（経常利益）

全業種の採算 D I 値は▲18.0 で前期比 6.7 ポイント悪化。

業種別では、製造業、サービス業で悪化。建設業、小売業で上昇となった。

③ 資金繰り

全業種の資金繰り D I 値は▲6.0 で前期比 2.2 ポイント悪化。

業種別では、製造業、建設業、小売業で上昇。サービス業のみ悪化となった。

④ 設備投資

設備投資は、31 企業 44 件で前期比 11 企業 13 件の減少となった。

⑤ 経営上の問題点

全体として、「原材料価格の上昇」は変わらず大きく影響しており、「ニーズの変化への対応」も影響してきている。

（２）来期の見通し

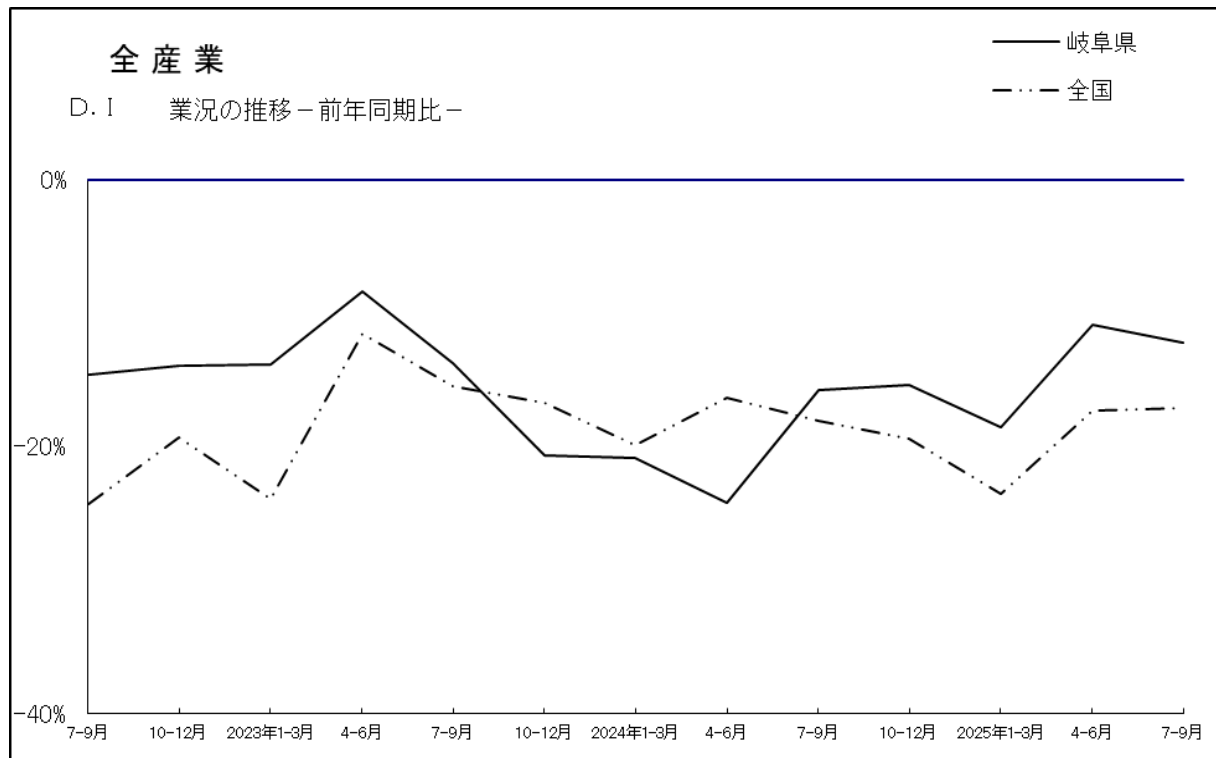
① 全産業の業況 D I 値は▲6.4 で 5.8 ポイント上昇の見通し。

業種別では、製造業、サービス業が上昇。建設業は不変。小売業が好転の見通し。

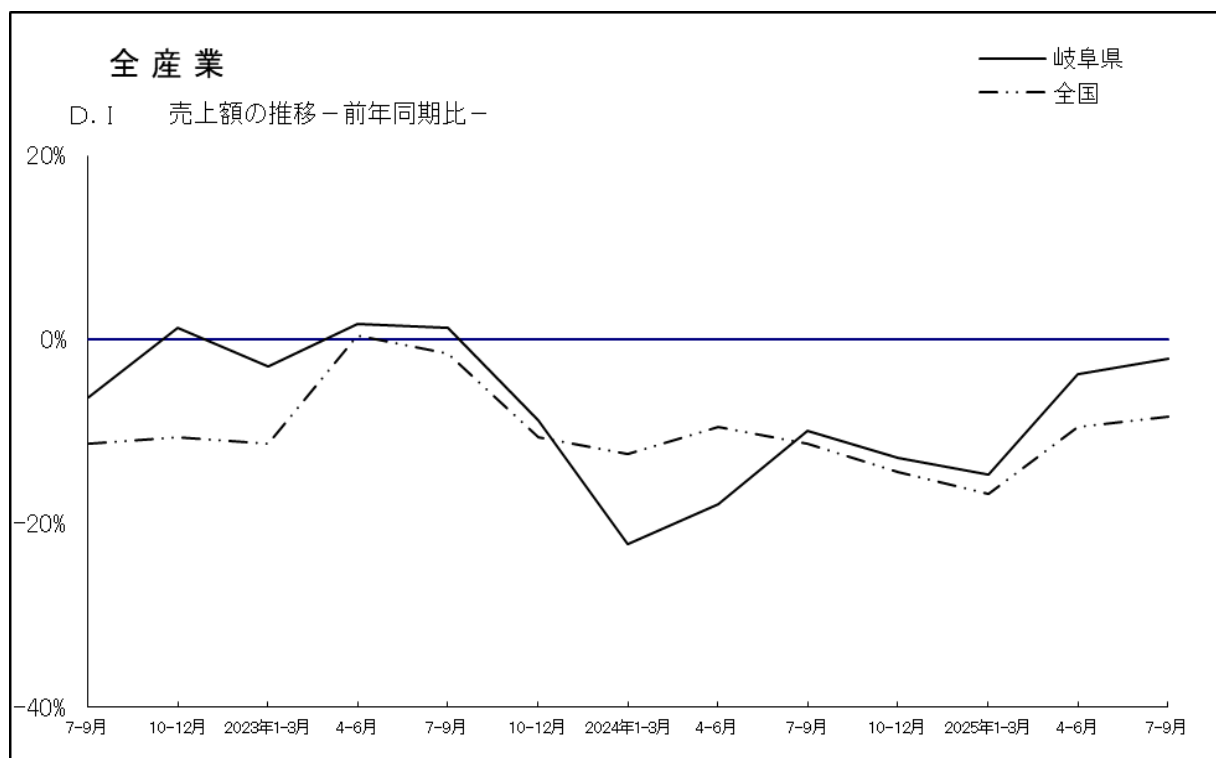
② 設備投資

45 企業 64 件の設備投資を計画しており、今期に比べ 14 企業 20 件増加の見通し。

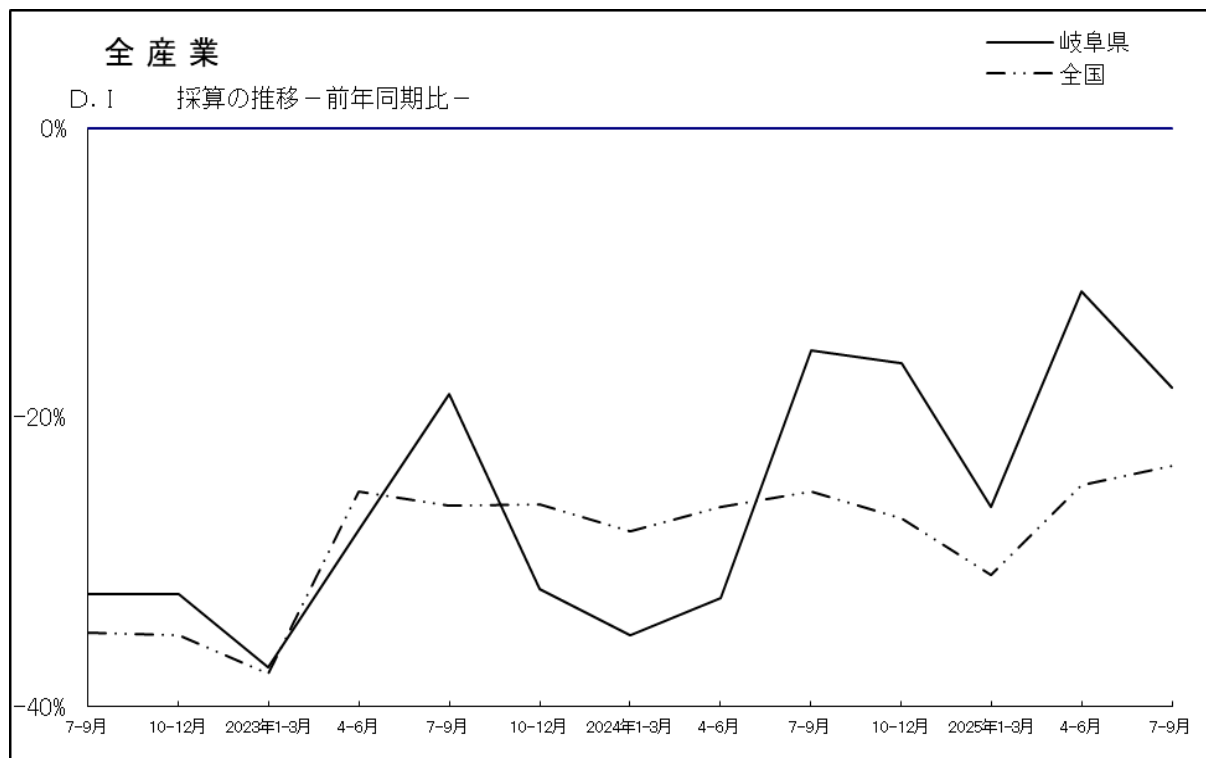
【G1-1】産業全体 D I：業況の推移（岐阜県・全国）



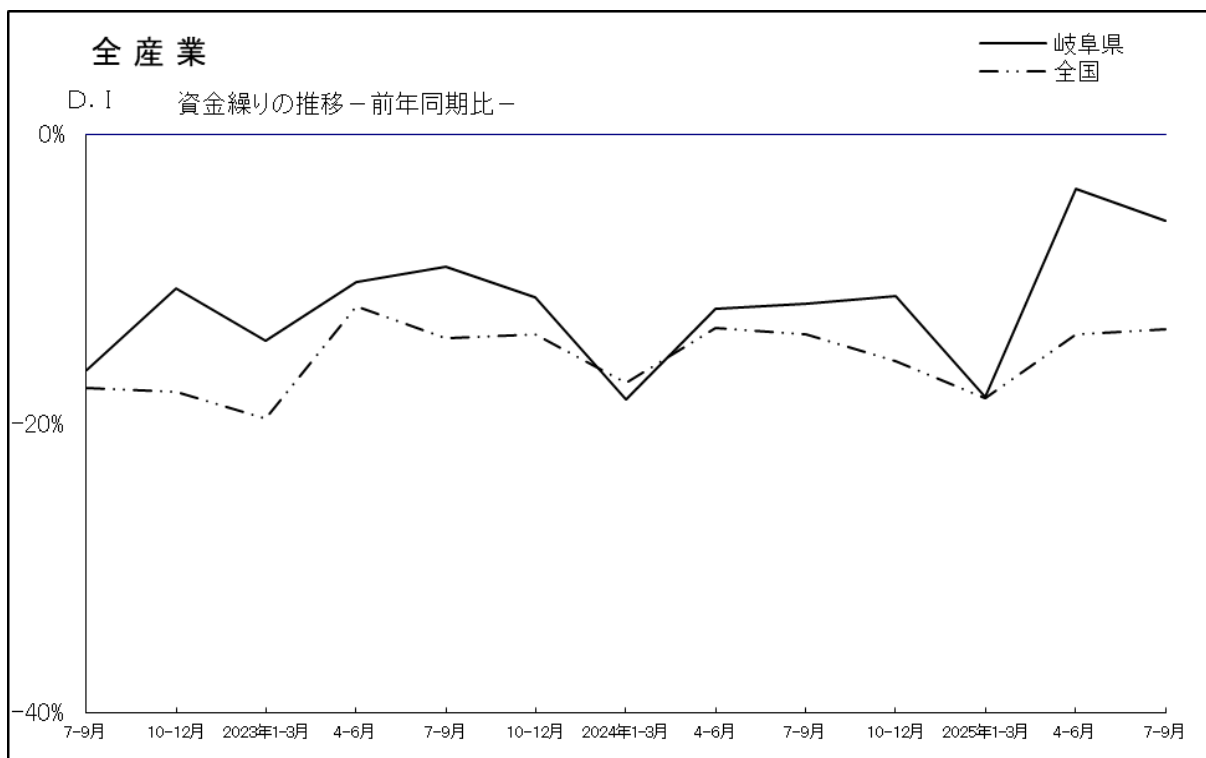
【G1-2】産業全体 D I：売上高の推移（岐阜県・全国）



【G1-3】産業全体D I：採算の推移（岐阜県・全国）】



【G1-4】産業全体D I：資金繰りの推移（岐阜県・全国）】

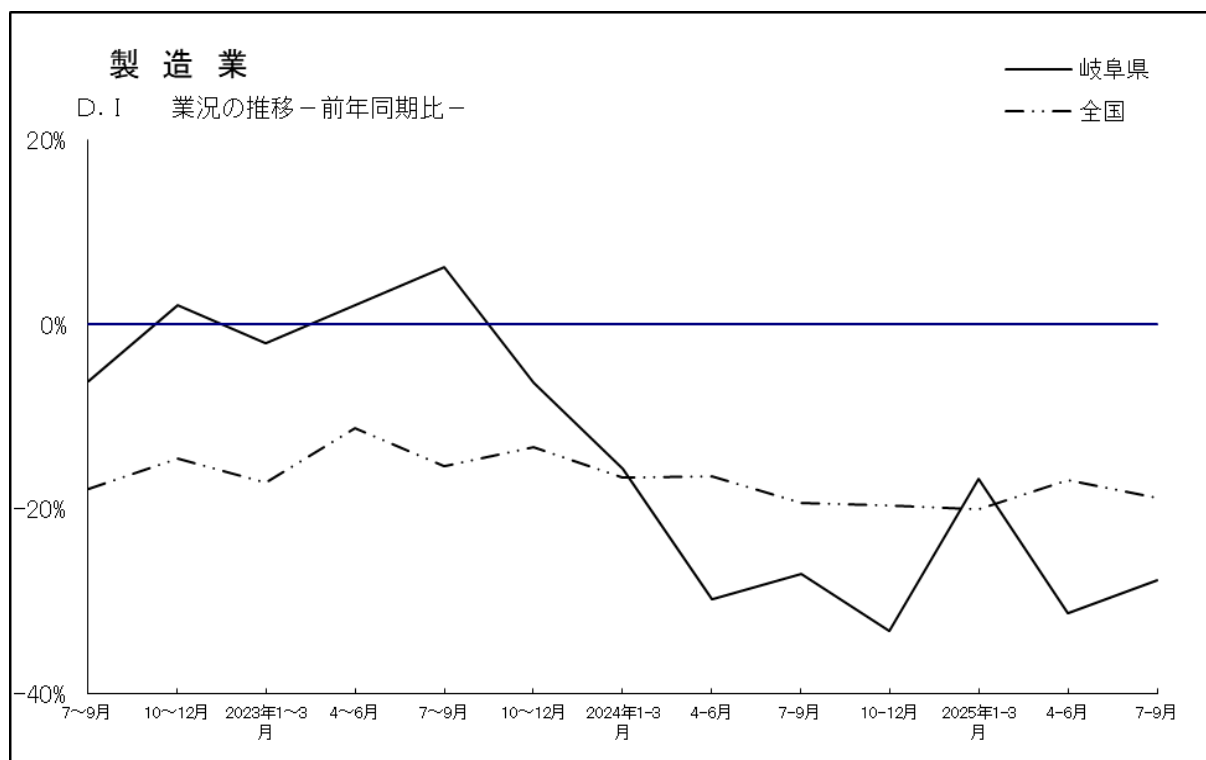


業況 D I 値は 3.6 ポイント好転 来期は業況・売上・採算 D I 値が上昇の見通し

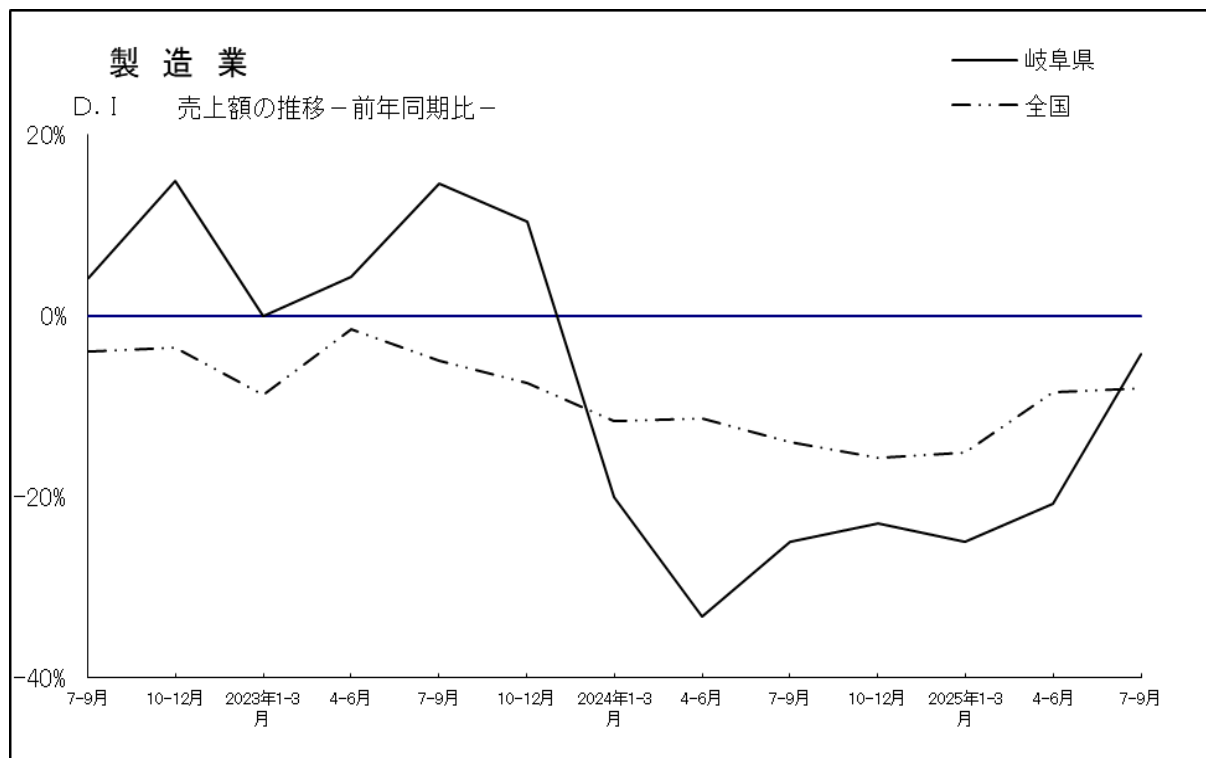
I 製 造 業

前年同期比の業況 D I 値は、▲27.7 で前期に比べ 3.6 ポイント好転した。
 売上 D I : ▲4.2 で 16.6 ポイント上昇。採算 D I : ▲29.2 で 12.5 ポイント悪化。資金繰り D I : ▲17.0 で 1.8 ポイントの上昇となった。
 設備投資は、8 企業 10 件で前期比 4 企業 5 件増加となった。
 経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」が 30.6% を占めてトップ、次いで「製品ニーズの変化」「人件費の増加」が 13.9% となっている。
 来期は、業況 D I と売上 D I ・資金繰り D I は上昇。採算 D I は改善の見通し。設備投資は 12 企業 14 件の計画であり、今期に比べ 4 企業、4 件増加の見通しである。

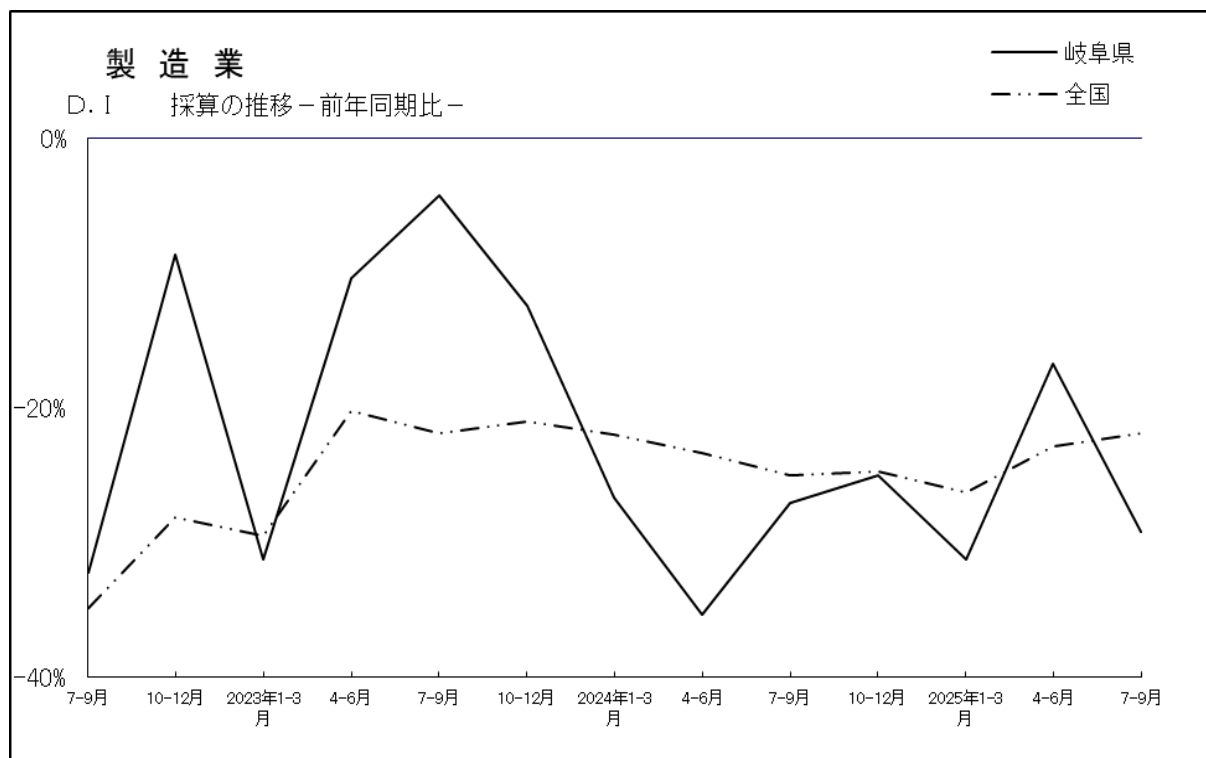
【G2-1】製造業 D I : 業況の推移



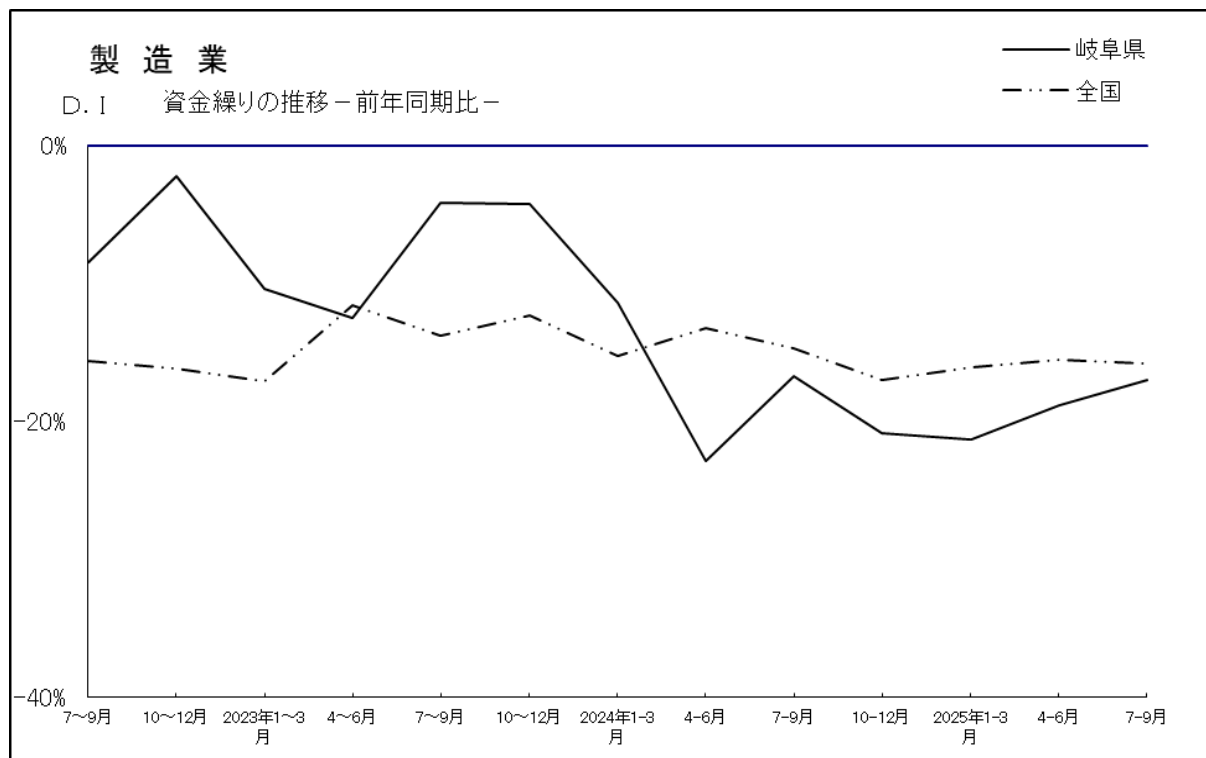
【G2-2】 製造業 D I : 売上額の推移



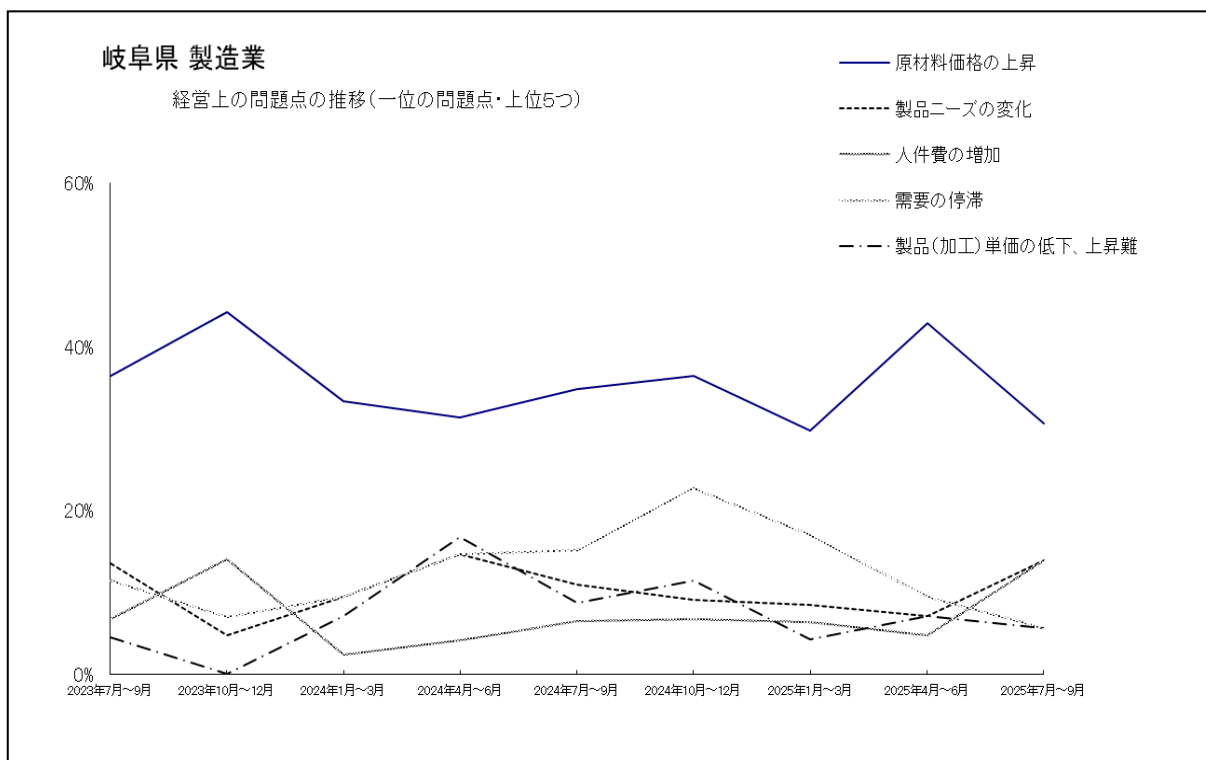
【G2-3】 製造業 D I : 採算の推移



【G2-4】 製造業 D I : 資金繰りの推移



【G2-5】 製造業：「経営上の問題点」の推移



業況・売上D I 値が悪化 資金繰りD I 値は更に上昇の見通し

Ⅱ 建 設 業

前年同期比の業況D I 値は、▲6.3で前期に比べ3.2ポイント悪化した。

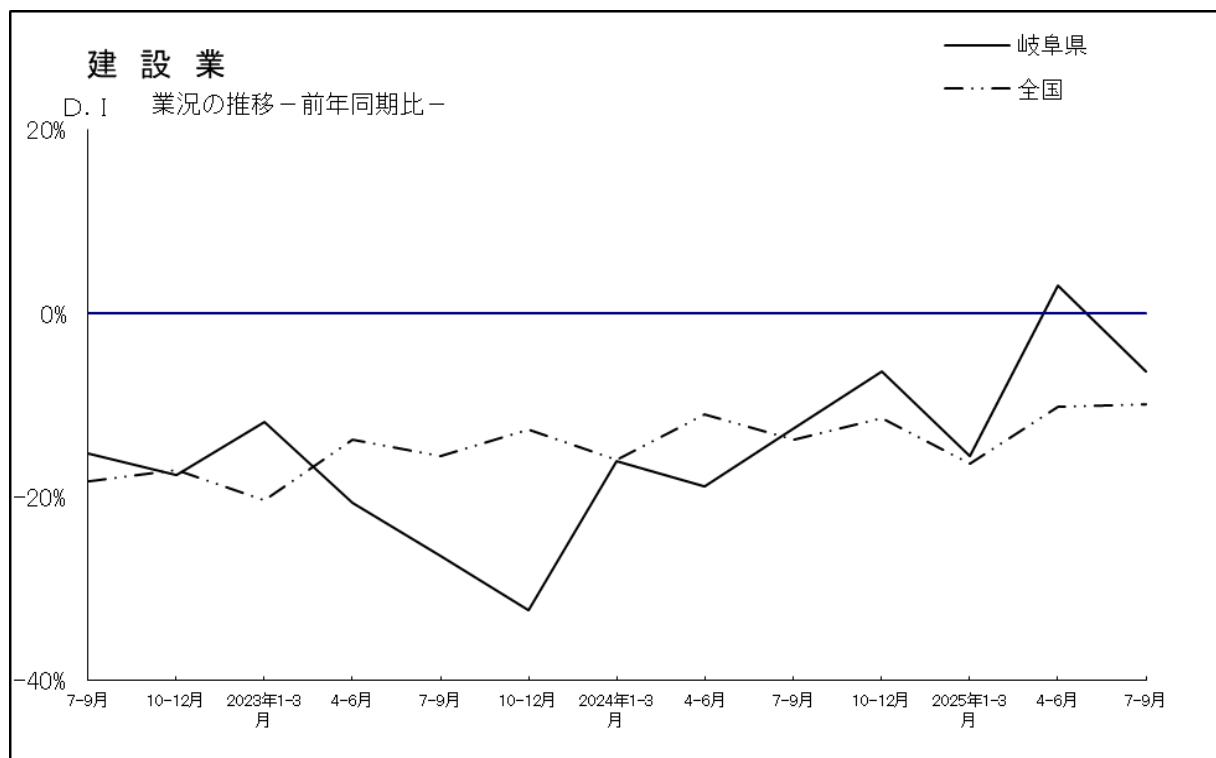
売上D I：▲9.4で前期に比べ6.3ポイント悪化。採算D I：▲12.5で0.4ポイント上昇。資金繰りD I：▲3.1で9.4ポイント上昇となった。

設備投資は、7企業12件となり前期比1企業1件減少となった。

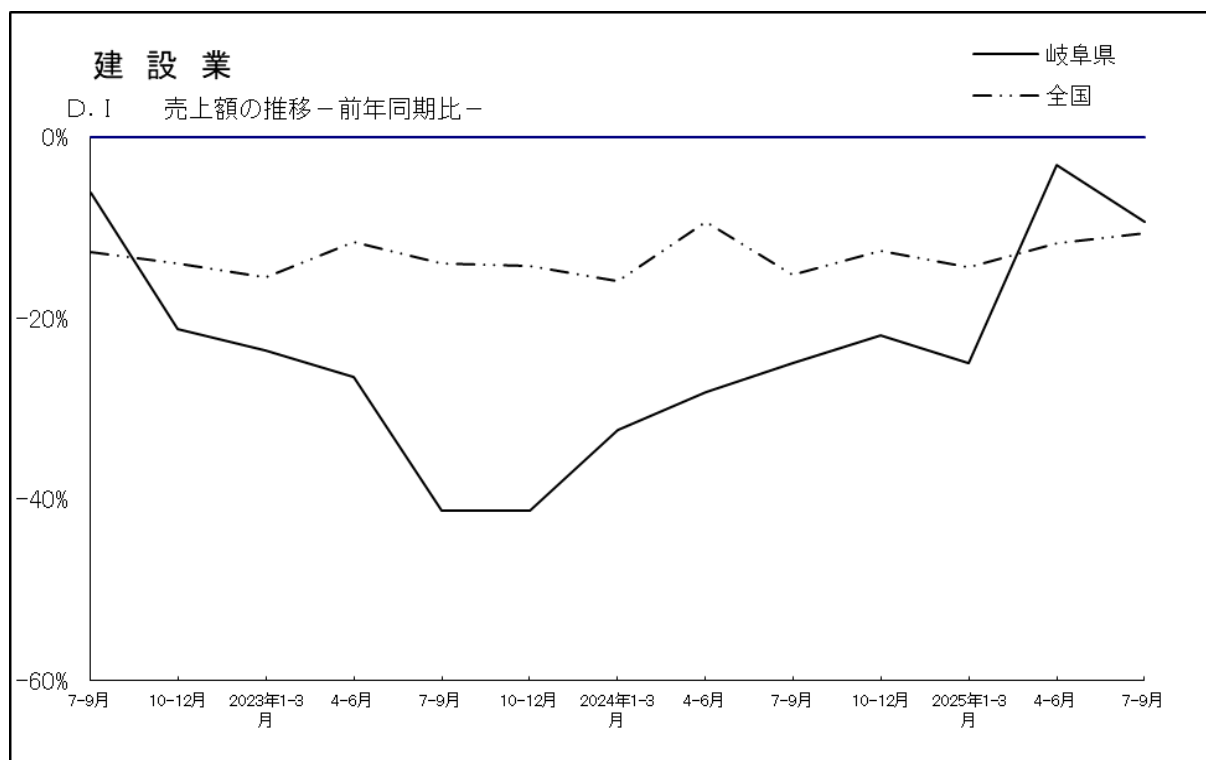
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が52.0%でトップ、「従業員の確保難」が16.0%と続いた。

来期は、業況・採算は不変。売上は低下。資金繰りは上昇の見通し。設備投資は6企業8件の計画で今期に比べ1企業4件減少の見通しである。

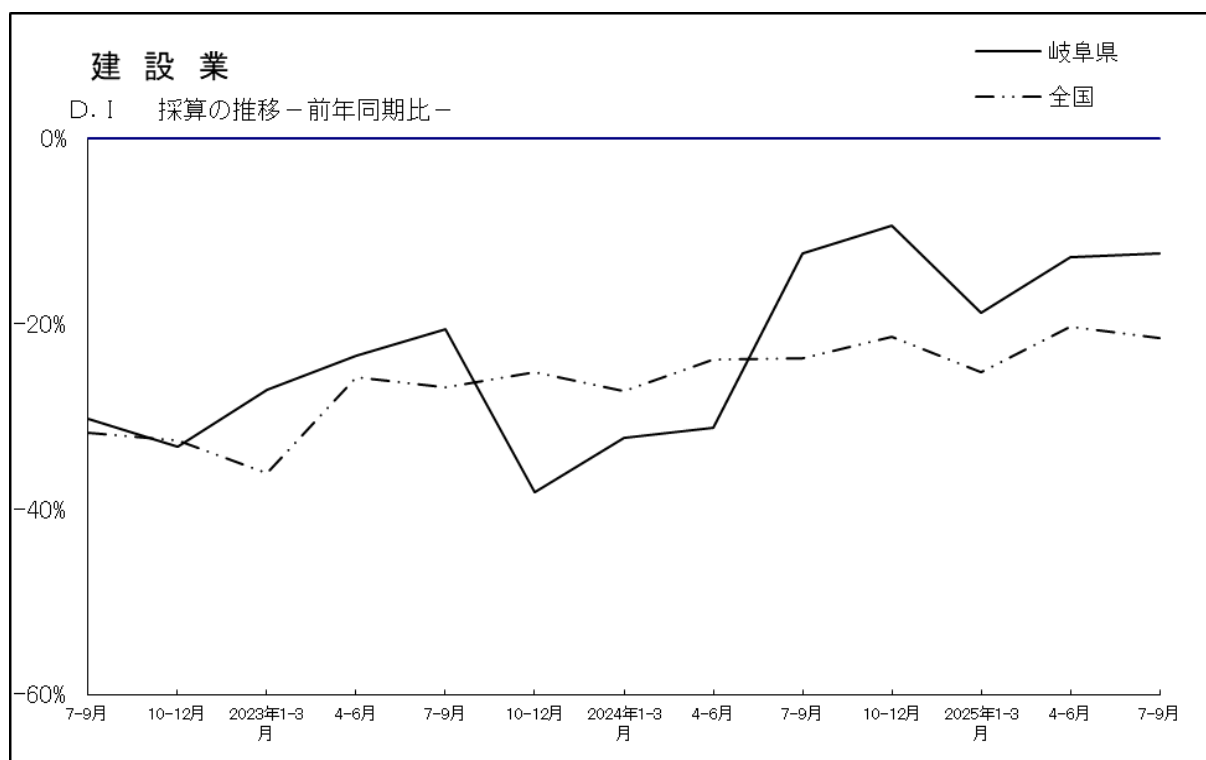
【G3-1】建設業D I：業況の推移



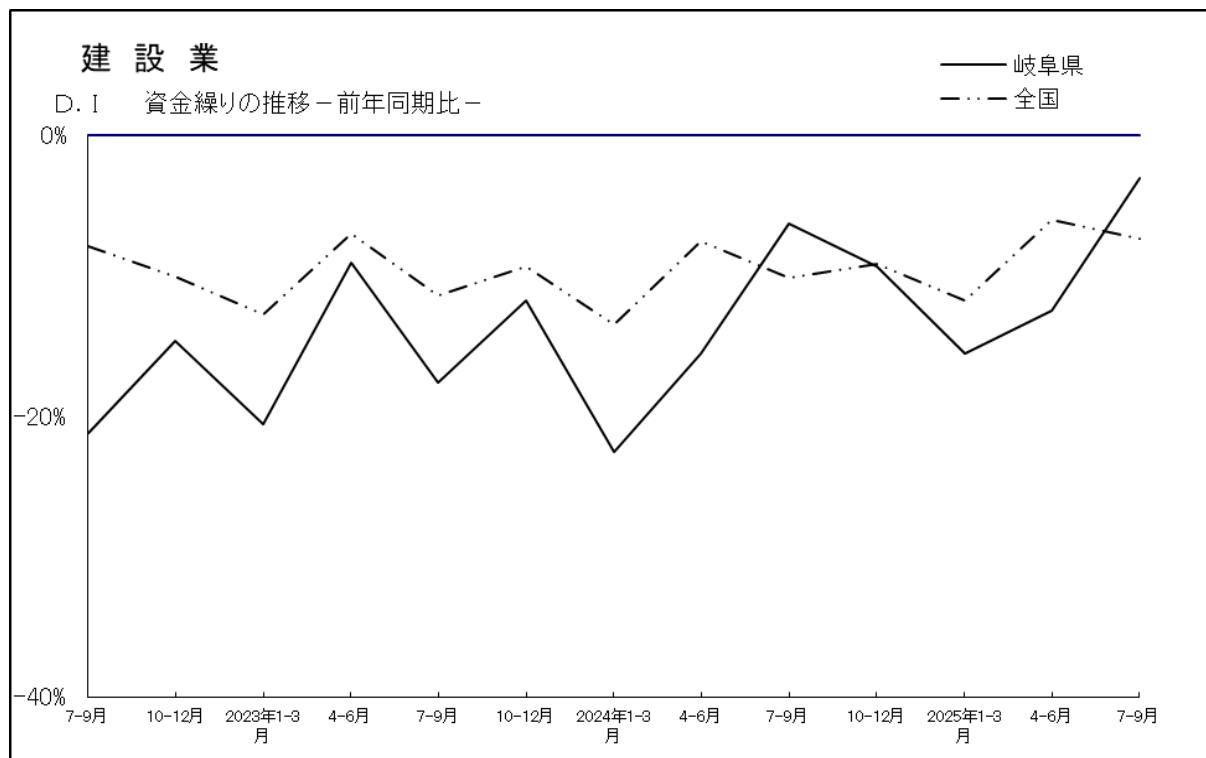
【G3-2】建設業D I：売上額の推移



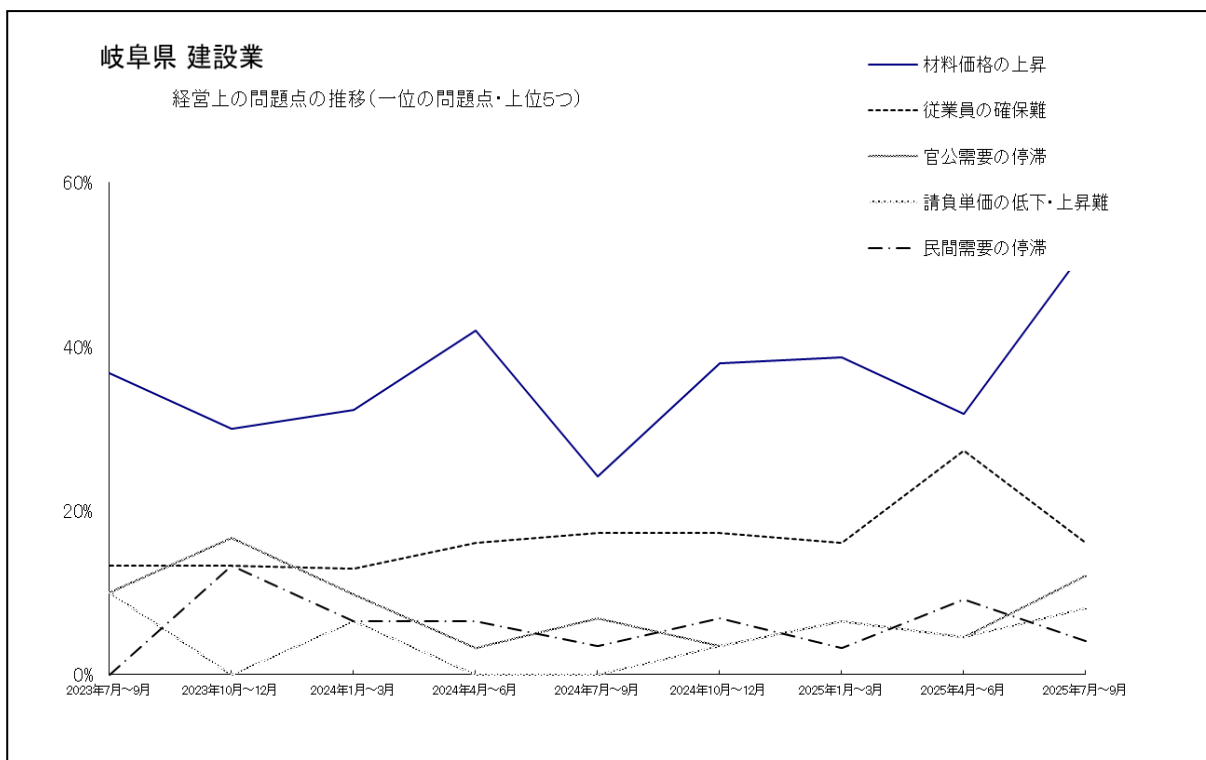
【G3-3】建設業D I：採算の推移



【G3-4】建設業D I：資金繰りの推移



【G3-5】建設業：「経営上の問題点」の推移



採算・資金繰り D I 値が上昇 来期の業況・売上は好転の見通し

Ⅲ 小 売 業

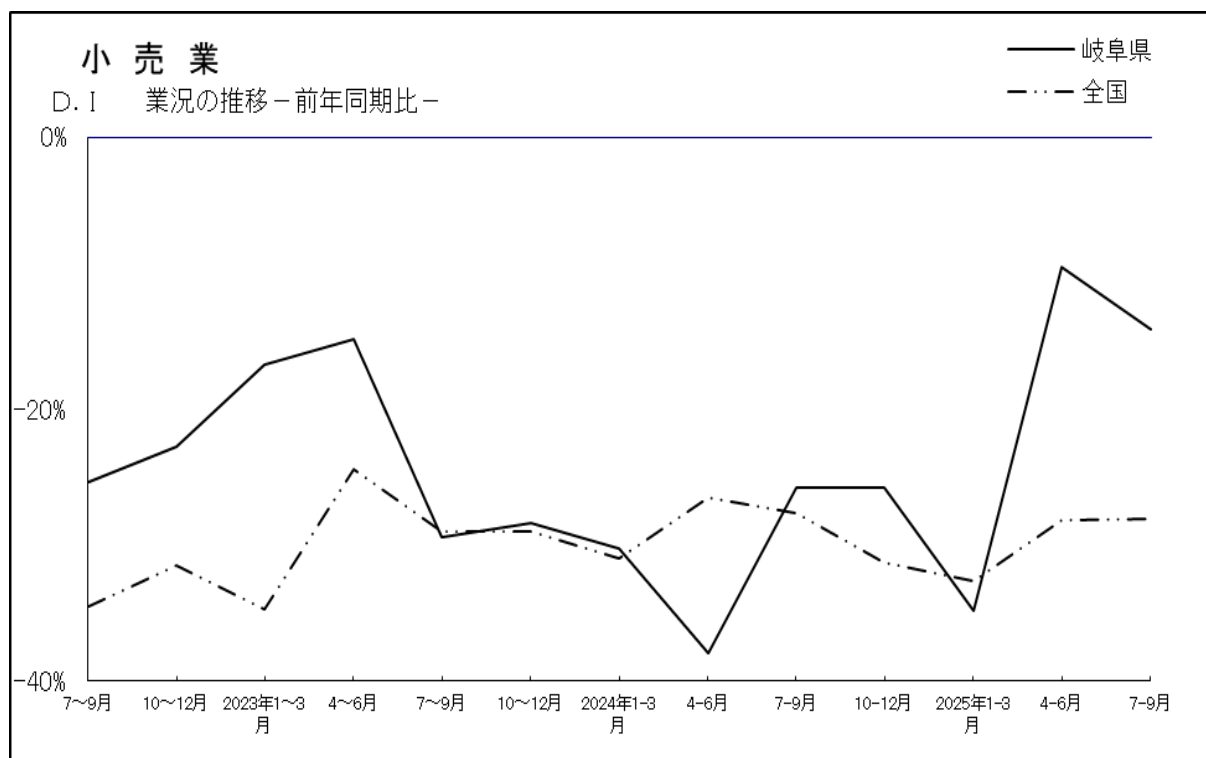
前年同期比の業況 D I 値は、▲14.1 で前期に比べ 4.7 ポイント悪化した。
売上 D I : ▲12.5 で 7.8 ポイント悪化。採算 D I : ▲12.5 で 0.2 ポイント上昇。資金繰り D I : ▲3.1 で 4.8 ポイント上昇となった。

設備投資は、5 企業 6 件で前期比 5 企業 10 件減少となった。

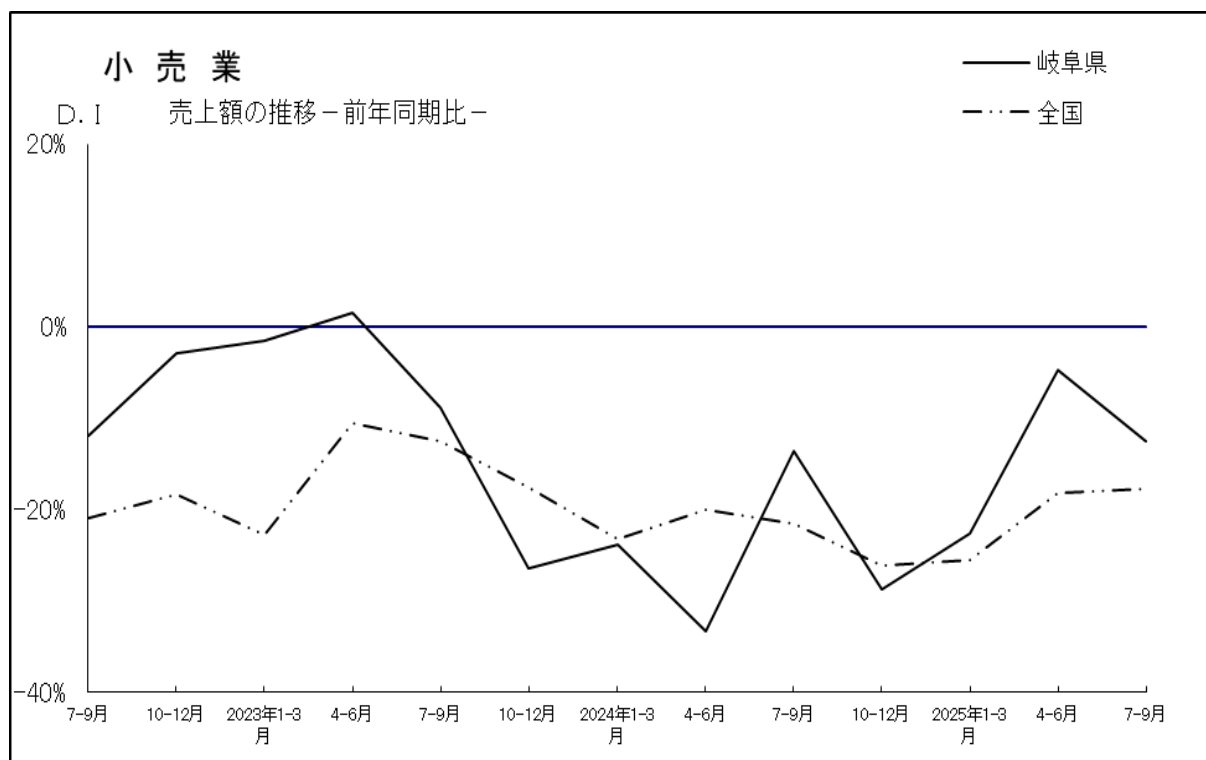
経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が 30.8% でトップは変わらないものの、「消費者ニーズの変化への対応」「購買力の他地域への流出」が 13.5% と続いた。

来期は、業況・売上は好転。採算は不変。資金繰りは悪化の見通し。設備投資は 11 企業 15 件の計画で、今期に比べ 6 企業 9 件増加の見通しである。

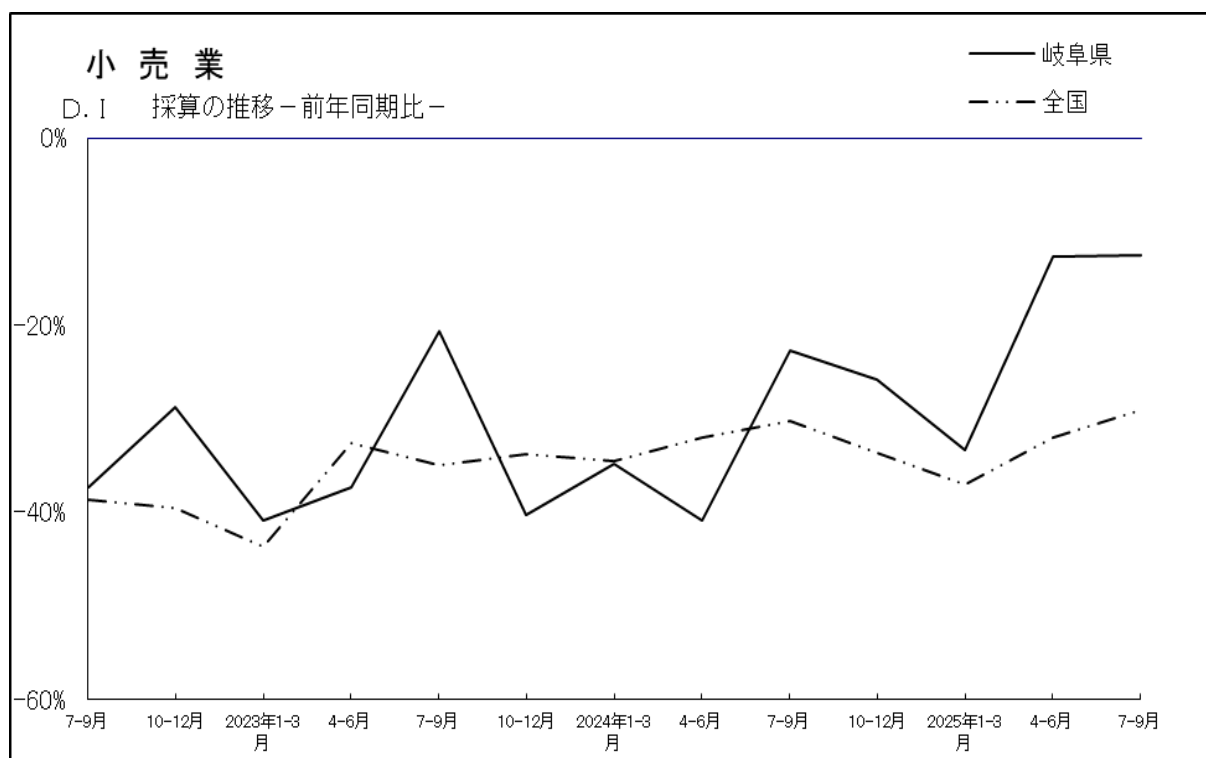
【G4-1】小売業 D I : 業況の推移



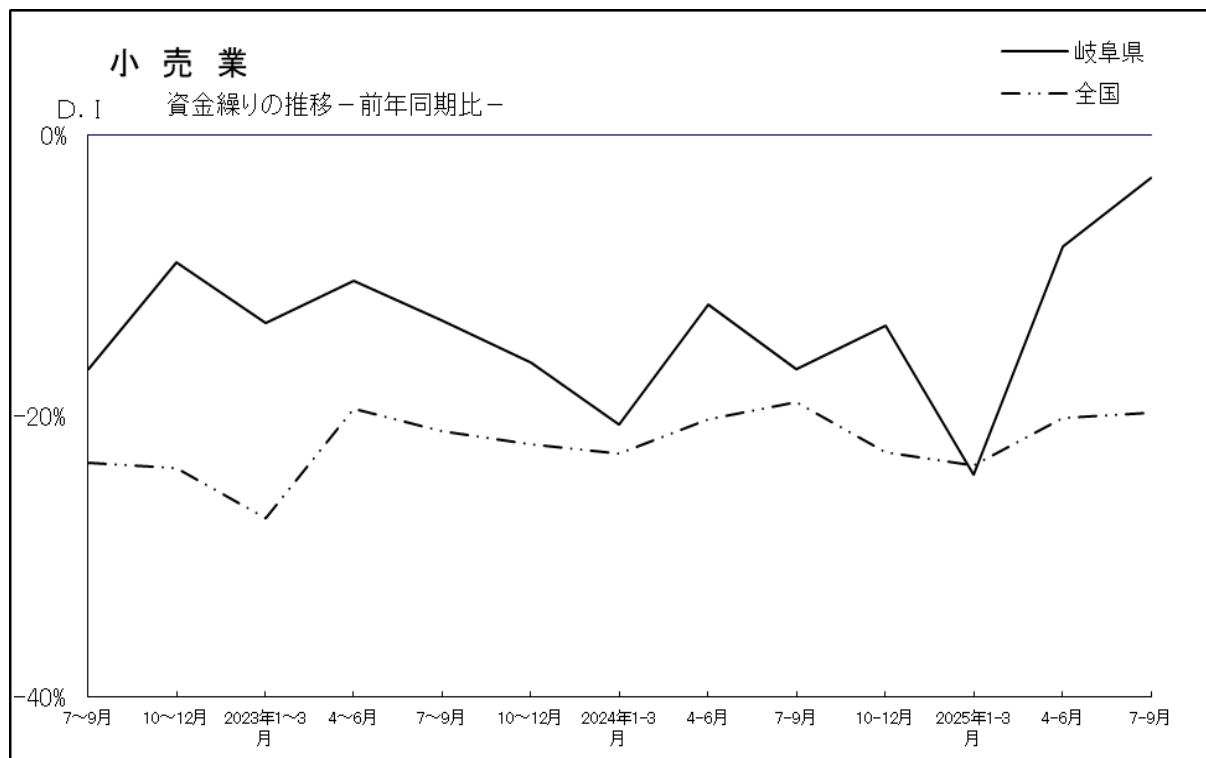
【G4-2】小売業D I：売上額の推移



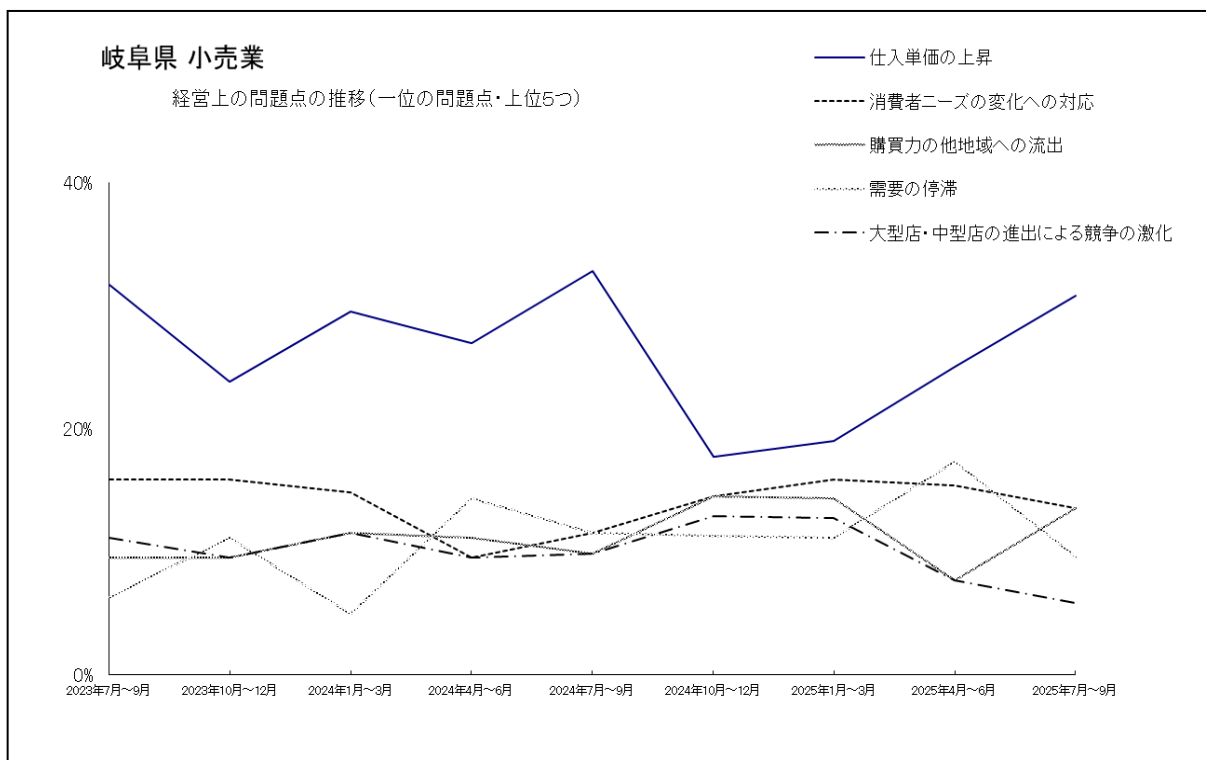
【G4-3】小売業D I：採算の推移



【G4-4】小売業D I：資金繰りの推移



【G4-5】小売業：「経営上の問題点」の推移



業況・売上D I 値が上昇 来期の業況D I 値はさらに上昇の見通し

Ⅳ サービス業

前年同期比の業況D I 値は、▲5.3で1.0ポイント上昇。

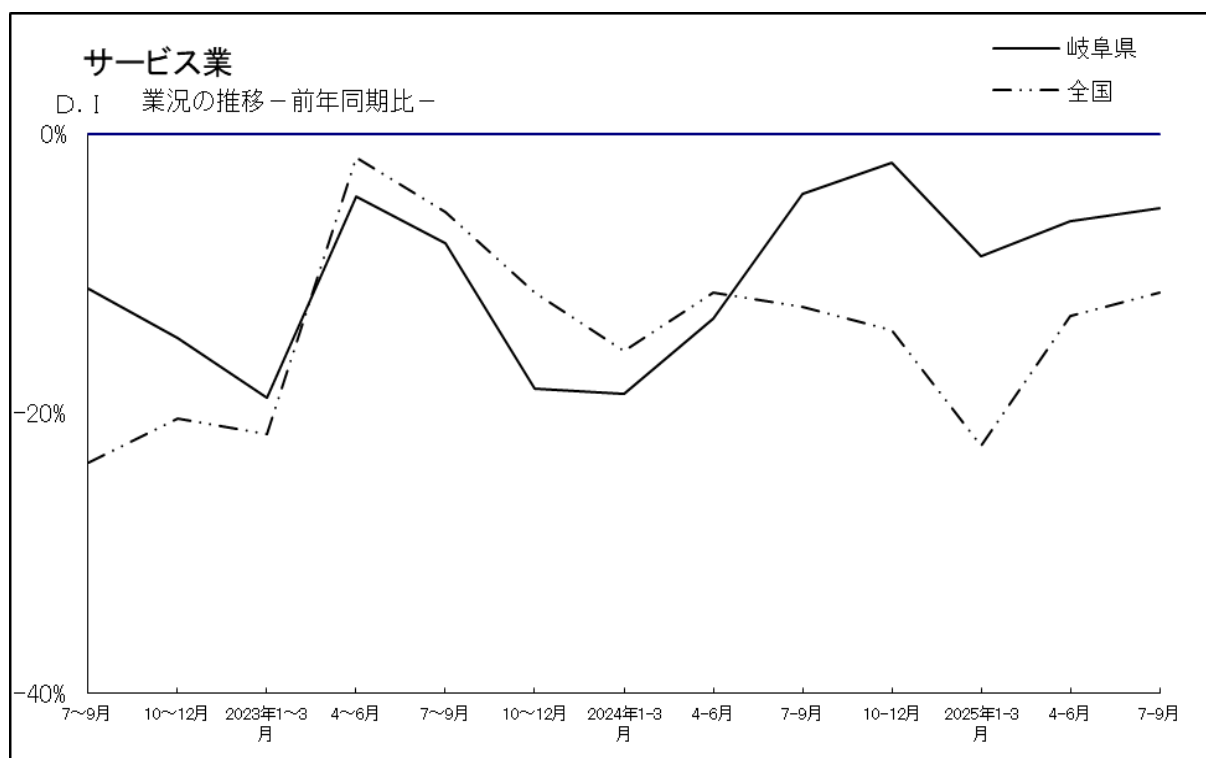
売上D I : 8.3で3.0ポイント上昇。採算D I : ▲17.9で10.6ポイント、資金繰りD I : ▲3.3で4.4ポイントの悪化となった。

設備投資は、11企業16件で前期比9企業7件減少となった。

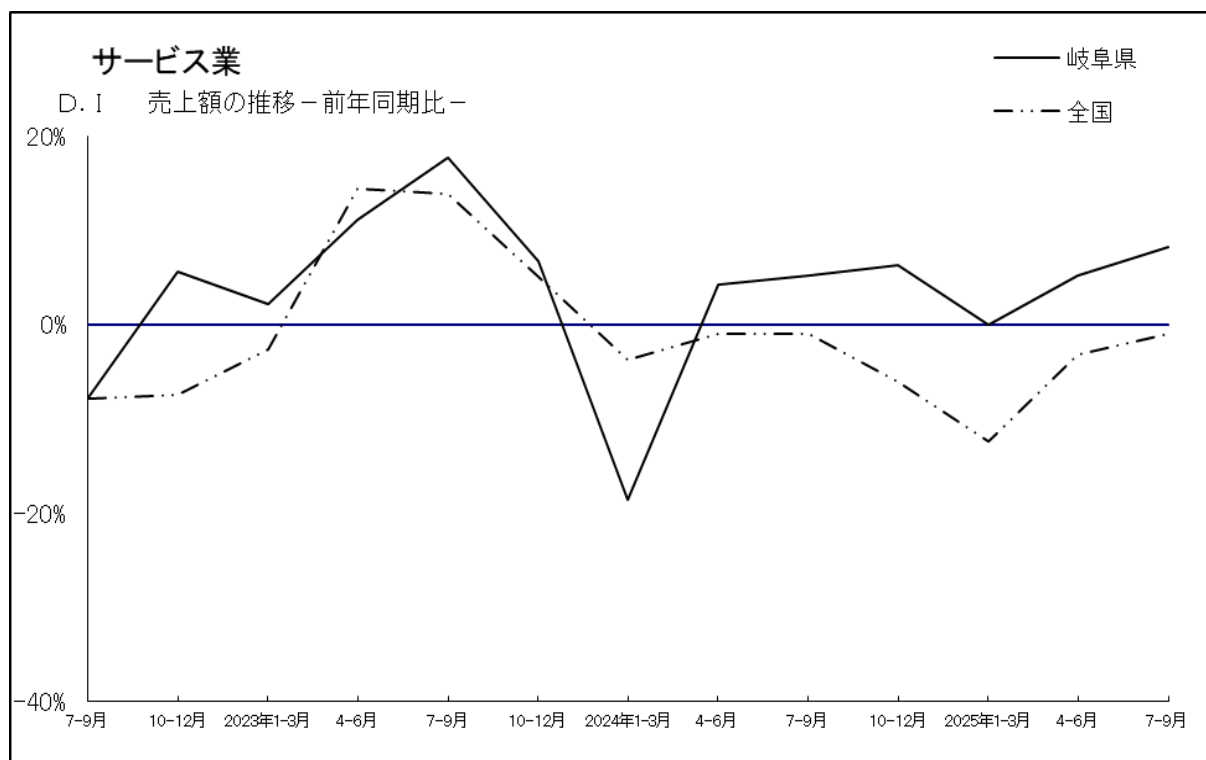
経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が37.5%でトップ、次いで「利用者ニーズの変化」が12.5%であった。

来期は、業況と資金繰りD I は上昇。売上は悪化。採算は低下の見通し。設備投資は16企業27件の計画で、今期に比べ5企業11件増加の見通しである。

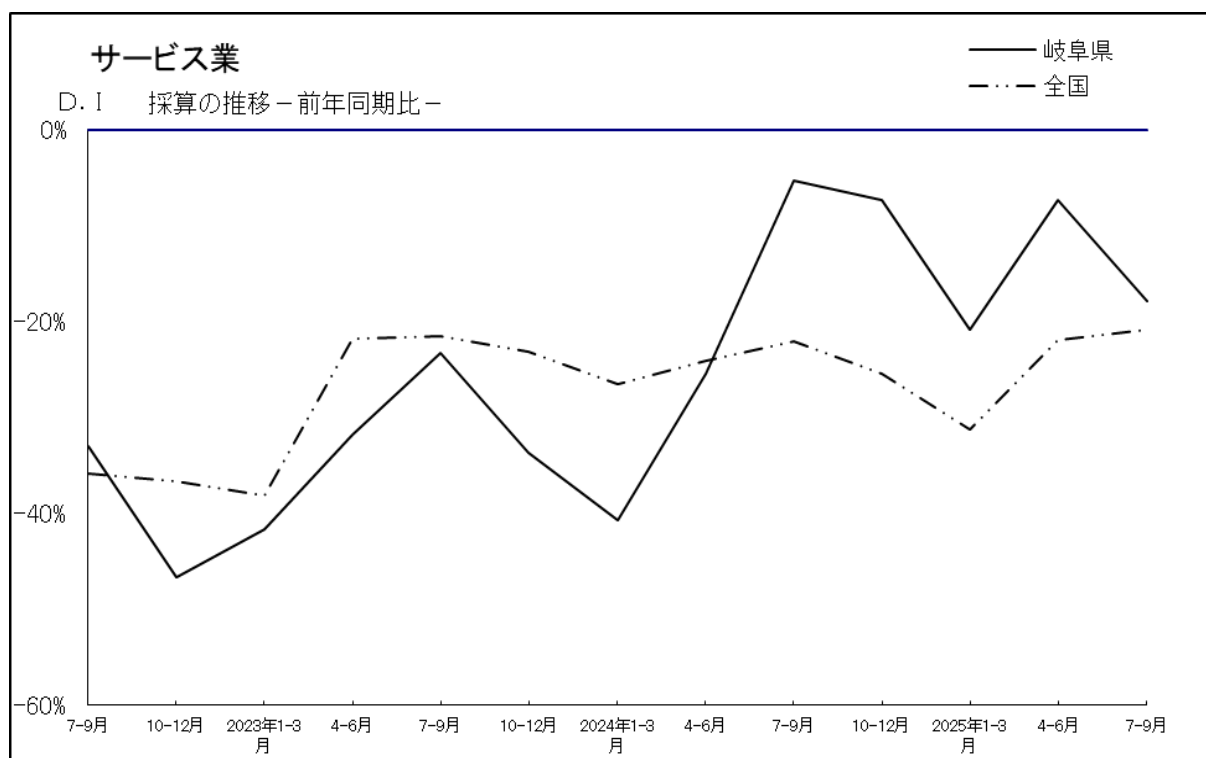
【G5-1】 サービス業D I : 業況の推移



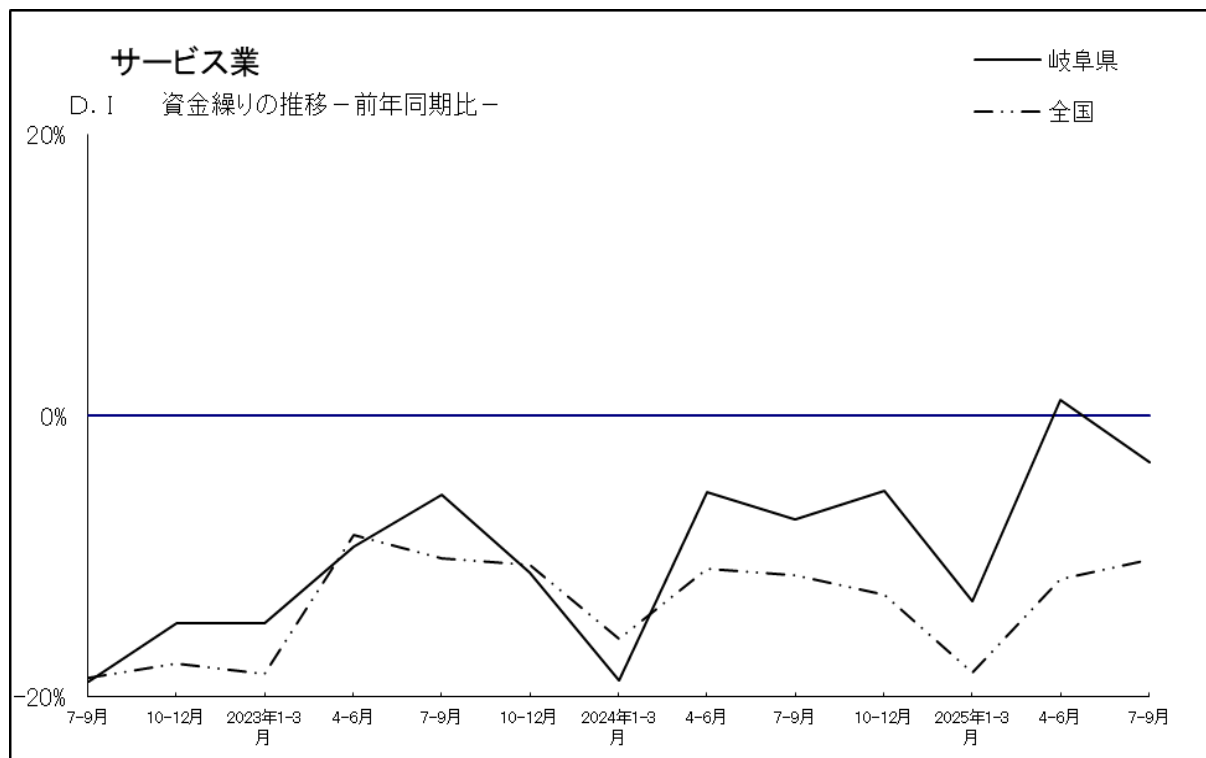
【G5-2】 サービス業D I：売上額の推移



【G5-3】 サービス業D I：採算の推移



【G5-4】 サービス業D I：資金繰りの推移



【G5-5】 サービス業：「経営上の問題点」の推移

